

高松福祉ボランティア

まつぼっくり

◆ねらい(解決したい地域課題)

高齢化率が高まり、地域の高齢者福祉施設でも、作業療法の手伝いや寄り添い、車椅子清掃などに地域住民によるボランティアを求めている。「まつぼっくり」は主にそういった高齢者福祉施設でのボランティア活動を通じて、地域協働の意識を育み、支え合い助け合う地域づくりを目指す。



◆活動の様子

作業療法には、クッキング、書道、手芸、カラオケなどがある。高齢の入所者が作業しやすいように、道具を用意したり、声掛けをする。他に車椅子清掃、外出時の付き添いなどを行う。

公民館主催事業の運営にもボランティアとして協力している。

ボランティア養成講座も不定期開催。

◆効果

ボランティア同士で情報交換、学び合いを行いながら、やりがいを感じて活動している。

施設入所者は、ボランティアの訪問を心待ちにし、会話を楽しみながら作業療法を行っている。



建部町公民館 あるもん de 食事会

講座生から、
「自分たちの住む建部で何かできることはなだろうか…」

H29年9月 公民館主催講座
「フードバンクについて知ろう！」開催

何ができるだろう？
建部町の現状は…？
小学生の保護者に
アンケートをとろう！

「ESD建部町でフードバンクを考える会」発足！

「建部の食を活かす」ことを通じて、地域がより元気になり
つながりや循環が生まれたら…！子どもたちの食育・高齢者の生きが
がいつくり・地域活性化 など、楽しくおしゃべりしながら情報交
換したり勉強したりしています。

アンケートから、「食事会や食材の交換会があれば参加してみたい」「参加してみたいけど時間がない」「調理方法を知りたい」という声を知り、忙しいお母さんたちを応援したい！子どもたちには、みんなで作って食べる体験をしてほしい！という思いで、みんなで食材を持ち寄り（「あるもの」で！）食事会を行いました。

